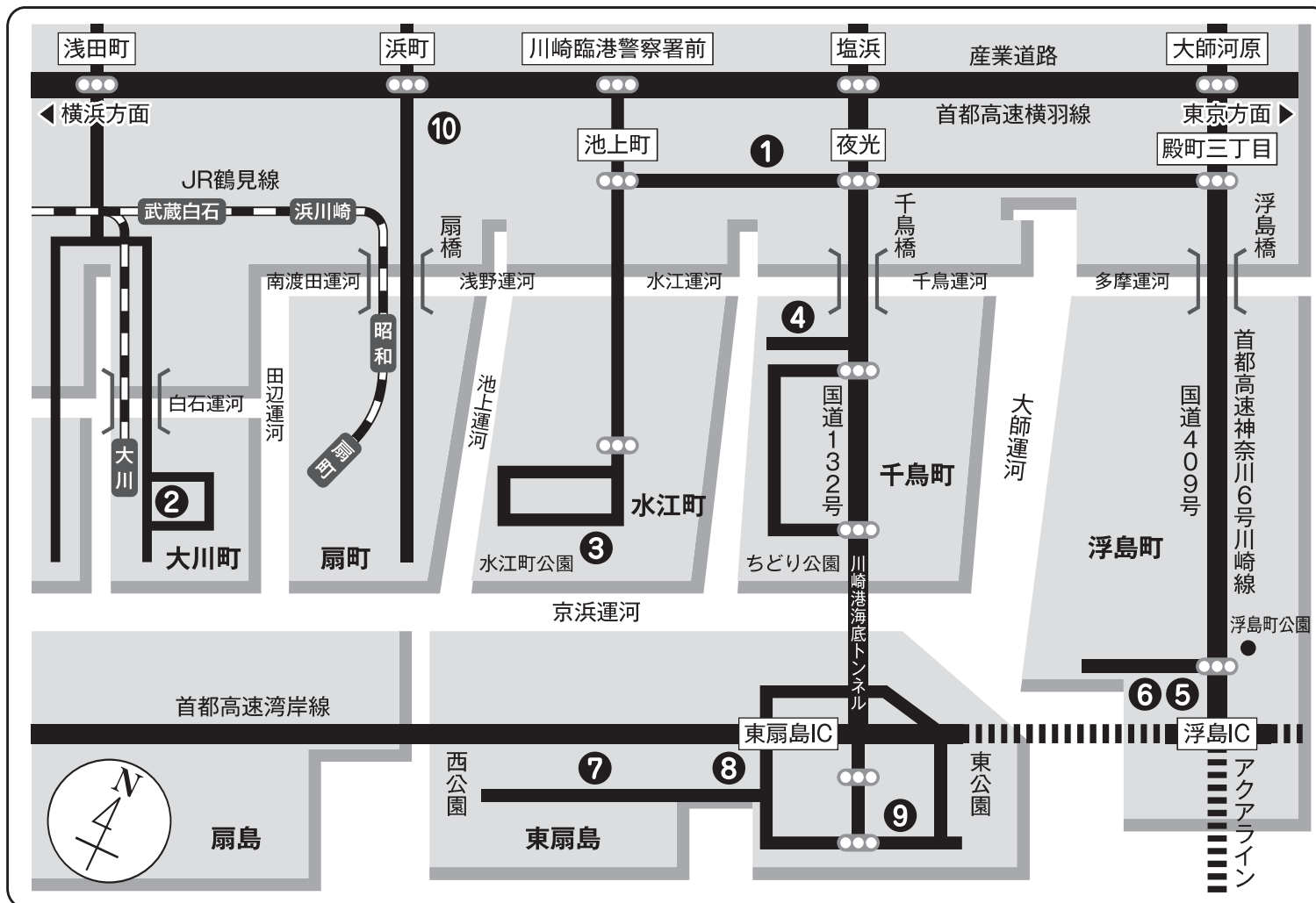


# 帰宅困難者用一時滞在施設マップ（臨海部版）

令和5年1月現在



● **一時滞在施設とは**  
 大きな地震やその他の災害によって、長時間にわたって交通機関の運行停止が見込まれる場合や、トンネル等の閉鎖によって島部が孤立した場合に、一時的に施設を開放して帰宅困難者への支援を行う施設です。

● **利用対象者**  
 観光や行楽客、一時的に島部を通行していた車両の運転手や同乗者など、身を寄せる場所のない帰宅困難者を対象としています。

**注意**  
 島部の企業の従業員及び関係者は各企業に留まることとなりますので、基本的には利用対象外となります。

● **個人で備える事前の準備**

- 外出時には、飲料水や食料、携帯電話の充電用電池などを常に携帯するようにしましょう。
- 職場では、最低でも3日間はその場に留まることができるように、食料や飲料水などの備蓄をしておきましょう。
- 家族の安否確認方法などを事前に決めておきましょう。

**災害時は「むやみに移動を開始しない」ことが原則です。災害時の混乱防止に御協力をお願いします。**

番号	施設名称	所在地
①	入江崎総合スラッグセンター	川崎区塩浜 3-24-12
②	大川町産業会館	川崎区大川町 9-2
③	川崎エコタウン会館	川崎区水江町 6-6

④	川崎市船客待合所	川崎市千鳥町 15-7
⑤	かわさきエコ暮らし未来館	川崎市浮島町 509-1
⑥	浮島処理センター	川崎市浮島町 509-1
⑦	かわさきファズ	川崎区東扇島 6-10

⑧	東扇島福利厚生センター (マリンプラザ)	川崎区東扇島 78-1
⑨	川崎市港湾振興会館 (川崎マリエン)	川崎区東扇島 38-1
⑩	浅野町工場会館	川崎区浅野町 1-4

● 建物被害等により、開設できない可能性がありますので、裏面に記載の方法により開設情報をご確認ください。

● 一時滞在施設は、災害時のリスク下で休憩所を提供いたします。余震その他の影響により、予告なく閉鎖する可能性がありますので、あらかじめご承知おきください。

● 施設を利用しようとする人は、災害時のリスク下での施設利用ということを十分認識し、利用者の損害等については自己責任となることを理解した上で施設を利用するものとします。

問い合わせ先：川崎区役所 危機管理担当 044-201-3335

# 災害時に帰宅困難になってしまったら

まずは身の安全を確保し、正確な情報を収集して、冷静に行動しましょう。

## ① 正確な情報を収集する

川崎市内災害情報や一時滞在施設の開設状況、家族安否の確認は・・・

● 川崎市防災ポータルサイト  
<https://portal.kikikanri.city.kawasaki.jp/>

川崎市 緊急災害情報

検索



● ラジオ「川崎エフエム(79.1 MHz)」

周波数は FM79.1MHz

「サイマルラジオ」で  
ネット回線でも聴けます。  
(<https://www.simulradio.info/>)



● テレビのデータ放送

tvk(テレビ神奈川: 3ch)  
データ配信で防災気象情報を  
配信します。



● SNS(twitter) 

twitterでも緊急情報を配信します。  
(twitterアカウント:kawasaki\_bousai)



● 家族の安否確認「災害用伝言ダイヤル」または「災害用伝言板」

● 災害用伝言ダイヤル

「171」にダイヤルして音声ガイダンスに従って操作します。

● 災害用伝言板(web171) <https://www.web171.jp>

※その他、携帯電話各社による安否確認サービスもあります。

鉄道やバスの運行状況や道路交通状況の確認は・・・

各事業者によるホームページ等の情報  
テレビ・ラジオの報道  
改札や窓口での案内、放送 等



運行状況は刻々と変わる可能性があります。  
むやみに移動を開始せず、二次災害の危険性も  
考慮し、落ち着いた行動をとりましょう。

## ② 安全な場所に留まる

● 勤務先の建物や学校、駅、大型商業施設 (身を寄せる場所がある人)

施設関係者の誘導や館内放送に従い、安全な場所に避難してください。  
建物の安全が確認され次第、誘導に従い、指示された場所に留まりましょう。

● 一時滞在施設 (身を寄せる場所がない人)

看板やガラスの落下、ブロック崩壊などの危険が少ない、安全な場所に避難してください。  
携帯サイトやラジオ、あるいは駅係員や警察の案内に従い、一時滞在施設に避難します。

徒歩帰宅時の強い味方!! 「災害時帰宅支援ステーション」

(コンビニ・ファミリーレストラン・ガソリンスタンドなど)

災害時帰宅支援ステーションでは水道水や災害情報などを提供します。

右のステッカーが目印です。▶

